

## 「新海洋混合学」国際活動支援成果報告書（2015年度後期分）

2016年 3月 23日

計画班名：A03-6

申請者氏名・所属・職名：伊藤進一・東京大学大気海洋研究所・教授

申請者連絡先 電話・メール：04-7136-6240

対象者氏名・所属・職名：横井孝暁

対象者連絡先 電話・メール：04-7136-6244

相手先氏名・所属・職名：Enrique Curchitser

相手先連絡先 住所・電話・メール：Rutgers University, Department of Environmental Sciences, 14 College Farm Road New Brunswick, NJ 08901 / +1 (848) 932-7889 / enrique@esm.rutgers.edu

申請項目（複数可、数字を記入）：

1. 国際共同航海の調整, 2. 拠点形成に関わる派遣・招聘, 3. 国際共同研究関連, 4. 研究者派遣, 5. 海外研究者招聘, 6. 研究技術研修, 7. 研究動向調査, 8. その他（ 3, 6 ）

申請課題名：高解像度領域海洋循環－魚類回遊成長結合モデルの高度化に関する国際共同研究

成果報告要旨（A4 数枚以上図表・写真等を含む研究成果報告詳細版を別ファイルで添付すること）：

2016年2月1日より、アメリカ合衆国ニュージャージー州の Rutgers 大学まで、1ヶ月1週間におよぶ出張へ行った。本出張の目的は、北西太平洋に特化させた、領域海洋循環モデル（Regional Ocean Modeling System :以下 ROMS-FISH）の駆動の方法について学習をし、ROMS-FISH を独自に駆動させる技術を習得することである。出張期間中、Rutgers 大学の Enrique Curchitser 准教授、および Raphael Dussin 博士から ROMS-FISH の駆動方法、および駆動手順について教わった。

全体計画・計画研究への寄与：

今回習得できた ROMS-FISH に関する知識を応用し、大気海洋研究所内の計算機に ROMS-FISH を移植し、独自の計算を行うことが今後期待される。

制度の改善点・感想等：

特になし。

実際の日程：

2016年2月1日 成田空港発

2016年2月1日 ニューアーク国際空港着

2016年2月2日～2月20日 Rutgers 大学で勤務

2016年2月21日 ニューアーク空港を出発ニューオリンズ着

2016年2月22日～2月26日 2016, Ocean Sciences Meeting に参加、ポスター発表

2016年2月27日 ニューオリンズを出発、ニューアーク空港着

2016年2月28日～3月4日 Rutgers 大学で勤務

2016年3月5日 ニューアーク国際空港発

2016年3月6日 成田空港着

使用した予算内訳（旅費とその他の経費に分けて記述）：

Rutgers 大学 Faculty house 1 ヶ月分賃料 1900 ドル

Springhill Suites (New Orleans) 1135.14 ドル

The Heldrich Hotel (New Jersey) 798.74 ドル